

2020 90号

# せと 市議会だより

令和2年  
6月定例会

Seto City Council



昭和40年頃 名鉄資料館より提供

名鉄瀬戸線  
瀬戸市役所前駅

瀬戸市の  
しまむかし



令和2年

特集 P2~3 新型コロナウイルス感染症 議会としての対策



# 新型コロナウイルス感染症 議会としての対策

3月・6月定例会 / 5月第1回・第2回臨時会

密を防ぎ感染症の予防のために・・・

瀬戸市議会は新型コロナウイルス感染症に対して、新しい生活様式を意識したさまざまな対策を実施しています。



### 委員会のようす

換気をし、普段の委員会よりも間隔を空けて着席しています。



議場に入る前には、手指のアルコール消毒を欠かしません。

全員がマスクを着用しています



市職員の出席を最小限にしています。



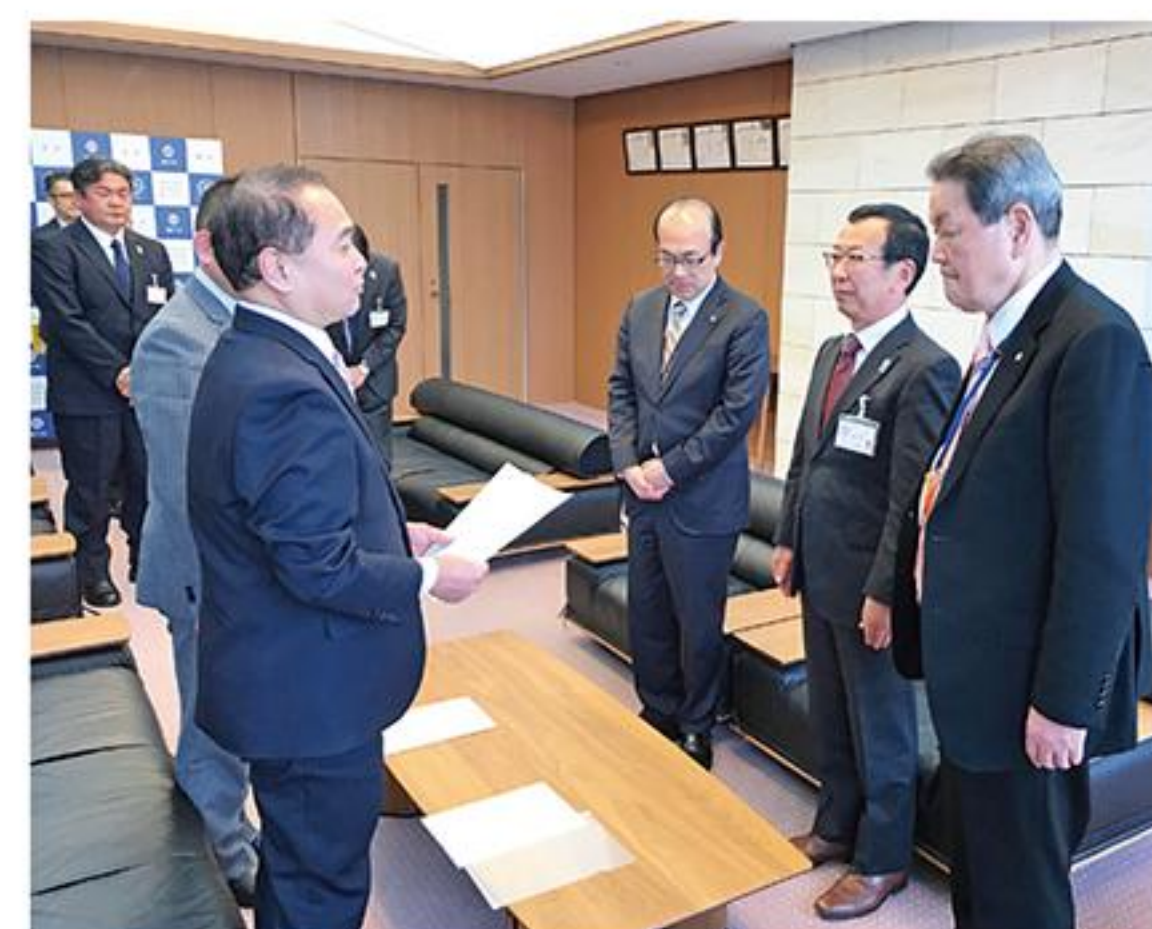
### 本会議のようす

### 議場 市長挨拶



市職員側から見ると

市議会議員側から見ると



### 新型コロナウイルス感染症対策に対する要望書と意見書を提出しました

3月: 議会として要望を取りまとめ市長・教育長へ提出

6月: 委員会ごとに課題および要望を持ち寄り、議会として取りまとめ市長・副市長へ意見書を提出



### タブレットを利用したリモート会議の実施

定例会の議案について、委員会メンバーで意見交換を行うようす。本来であれば会議室で行うところ、密を防ぐためリモートで行いました。



離れている議員どうしでもやりとりができます。



## 6月定例会の主な議案概要

### ・市長、副市長、教育長の給料を来年3月まで減額します(第48号議案)

新型コロナウイルス感染症拡大による市民生活への影響を踏まえ、財政出動を視野に入れた本市独自の対策が必要となることを考慮して、市長は給料月額20%、副市長と教育長はそれぞれ10%を今年7月から来年3月までの9か月間で総額約335万円(見込み)を減額します。

### ・令和2年度税制改正や新型コロナウイルス感染症の影響により、地方税法が改正されました(第49号議案)

おもに、個人市民税の非課税となる範囲に「ひとり親」(但し前年の合計所得金額が135万円を超える場合を除きます)を追加すること、住宅借入金等特別税額控除の特例につき所得割の納税義務者が新型コロナウイルス感染症特例法の適用を受けた場合には特例期間が令和16年度まで延長されること、軽自動車税の環境性能割の軽減税率に関する特例措置については令和3年3月末までに取得したものを対象とすることなどです。

### ・消防車や救急車を買替えます(第52号・第53号・第54号議案)

消防団の深川分団車、消防本部のポンプ10号車と救急1号車につき、耐用年数を超えているために更新します。



深川分団車と同型車

### ・補正予算で、新型コロナウイルス感染症対策の追加支援を行う(第65号議案)

#### 1. 生活支援

①ひとり親世帯臨時特別給付金・国の第二次補正予算により、低所得のひとり親世帯等の生活を支援するもの。

②一般職任期付職員2名を採用・市内在住者等を対象とし、雇用情勢の悪化や採用の内定を取り消された方の採用を行う。

#### 2. 事業支援

①事業継続支援給付金・経営に強く影響を受けている市内の中小企業者の事業継続を支援するため、雇用維持の観点から従業員数に応じた支援金を支給。

②飲食等消費促進補助金・飲食等の消費を促進するため、市内の飲食店・食料品店において行う割引事業に対して補助するもの。

③児童クラブ、小規模保育事業所、民間保育所、公立保育所環境改善等補助・予防のための、備品購入などの対策に必要な経費を計上する。

#### 3. 教育・子ども支援

①出生臨時特別給付金・子育て世帯の生活を支援するため、国の特別定額給付金の対象とならない4月28日以降に生まれた子に対して、市独自に支給する。

②児童、生徒、学校への支援・スクールソーシャルワーカー、学習指導員の配置、トイレ清掃の業務委託や、熱中症予防として飲料水の配布、体育館等に大型冷風機を設置する。

③体育施設整備・感染症および熱中症予防のため、瀬戸市体育館にスポットクーラー等を購入する。



学校の大型冷風機



スポットクーラー

## 何があったの? 瀬戸市議会

### 議会費の一部を新型コロナウイルス感染症対策費用に

今年度の常任委員会等の行政視察を中止し、視察旅費の予算など(約500万円)を新型コロナウイルス感染症対策費用に活用してほしいということを、7月6日に議会として市長に申し入れをしました。

## 各議員の議案に対する賛否の状況

下記議案のうち賛否の分かれたもののみ記載

議員名 議案番号	自民新政クラブ										公明党 瀬戸市議団		日本共産党 瀬戸市議団		無会派		無会派		無会派		無会派		無会派				
	朝井賢次	高島淳	西本潤	小澤勝	水野良一	宮園伸仁	富田宗一	柴田利勝	戸田由久	山田治義	三木雪実	長江公夫	三宅聡	池田信子	長江秀幸	新井亜由美	浅井寿美	原田学	松原大介	馬嶋みゆき	石神栄治	中川昌也	高桑茂樹	臼井淳	藤井篤保	伊藤賢二	
第50号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【○】は賛成(同意) 【×】は反対(不同意) 議員名は左より会派ごとの議席順に記載。  
なお、富田宗一議員は議長職のため採決には加わりません。

## 6月定例会議案等審議結果

### ◆市長提出議案

議案番号	件名	採決結果
第46号議案	行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律の改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決(全会一致)
第47号議案	公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正について	可決(全会一致)
第48号議案	特別職の職員の給料の特例に関する条例の制定について	可決(全会一致)
第49号議案	瀬戸市市税条例の一部改正について	可決(全会一致)
第50号議案	瀬戸市手数料徴収条例の一部改正について	可決(賛成多数)
第51号議案	瀬戸市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	可決(全会一致)
第52号議案	CD-I型消防ポンプ自動車(深川分団車)の買入れについて	可決(全会一致)
第53号議案	CD-II型消防ポンプ自動車(ポンプ10号車)の買入れについて	可決(全会一致)
第54号議案	災害対応特殊救急自動車(救急1号車)及び高度救命処置用資機材の買入れについて	可決(全会一致)
第55号議案	瀬戸市介護保険条例の一部改正について	可決(全会一致)
第56号議案	瀬戸市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	可決(全会一致)
第57号議案	瀬戸市企業立地促進条例の一部改正について	可決(全会一致)
第58号議案	瀬戸市農業委員会委員の任命につき認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない場合の同意について	可決(全会一致)
第59号議案	市道路線の認定について	可決(全会一致)
第60号議案	令和2年度瀬戸市一般会計補正予算(第5号)	可決(全会一致)
第61号議案	令和2年度瀬戸市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全会一致)
第62号議案	長根小学校大規模改修(建築)工事請負契約の締結について	可決(全会一致)
第63号議案	幡山中学校大規模改修(建築)工事請負契約の締結について	可決(全会一致)
第64号議案	グレーチング跳ね上げによる負傷事故及び物損事故に係る損害賠償の額の決定及び和解について	可決(全会一致)
第65号議案	令和2年度瀬戸市一般会計補正予算(第6号)	可決(全会一致)
同意第2号	瀬戸市農業委員会委員の任命について	同意(全会一致)
同意第13号	(伊藤泉氏、小澤早由里氏、加藤卓夫氏、高島八十三氏、加藤安清氏、加藤隆晴氏、作石正太郎氏、武田晴光氏、藤井義廣氏、松原清氏、伊藤憲昭氏、横道厚子氏)	同意(全会一致)
諮問第1号	人権擁護委員の推薦について(野田真澄氏)	同意(全会一致)
諮問第2号	人権擁護委員の推薦について(今井順子氏)	同意(全会一致)



# 常任委員会審査報告

常任委員会とは  
所管ごとに議案等をくわしく審査するために設置された委員会です。本市には、総務生活委員会、厚生文教委員会、都市活力委員会及び予算決算委員会の4つの常任委員会があります。 **Q** : 市議の質問 **A** : 市の回答

## 総務生活委員会

### 第49号議案 瀬戸市市税条例の一部改正について

#### 【新たなコロナ対策税制について】

**Q** コロナの影響で国民の生活は疲弊している。今回の税の徴収猶予は大きな特徴である。対前年度比20%減の収入が対象者となり、それを市が認定をするが、サラリーマンも対象者となるのか。

**A** 対象となる。

**Q** 対象の税目は何か。

**A** 市税、全ての税目が対象となる。

#### 【令和2年度の税制改正について】

**Q** ひとり親課税の見直しとのことだが、ひとり親課税の何が変わったのか。

**A** 婚姻歴の有無や性別を問わないなど基準が緩和された。

**Q** 対象人数や額についてはどうか。

**A** システム改修が必要であり、現行のままでは試算が困難である。

### 第50号議案 瀬戸市手数料徴収条例の一部改正について

**Q** マイナンバーの通知カード廃止にともない再発行手数料の廃止をするとのことだが、なぜ、国は通知カードの発行を廃止したのか。また、それをどのように市民に周知を図っているのか。

**A** 国の目的としては、今後、事務の電子化のなかマイナンバーカードの普及推進をはかるためとしている。通知カードの廃止については、市はホームページを通じて周知を図っている。



通知カードみほん(引用:総務省ホームページ)

## 厚生文教委員会

### 第55号議案 瀬戸市介護保険条例の一部改正について

**Q** 延滞金の減免規定の追加理由と、「やむを得ない」と認める具体的な判断基準は何か。

**A** 追加の理由は、事務を整理する中で規定が必要となり改正するもの。「やむを得ない理由」とは、「災害を受けた、またその他特別の事情により延滞金の納付が困難となった」と市長が認めた場合に対象となる。

**Q** 延滞金の減免と保険料の減免をホームページだけでなく広報で周知を図る必要があると考えるがどうか。

**A** 広報でも周知を図っていく。

### 第56号議案 瀬戸市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について

**Q** コロナ感染症の傷病手当金支給については被用者が対象で、事業主は対象外となるのか。

**A** 事業主は対象外となる。

## 都市活力委員会

### 第57号議案 瀬戸市企業立地促進条例の一部改正について

**Q** 今回の条例改正は、ホテル誘致を促進するために行うものか。

**A** ホテル誘致を、企業誘致の一つととらえていること、企業立地促進条例の目的である、産業振興と雇用拡大に資する取り組みであることなどを踏まえて、誘致活動を行いたいと考えている。

### 第58号議案 瀬戸市農業委員会委員の任命につき認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない場合の同意について

**Q** 認定農業者を増やす取り組みとして、JAとどのように連携をしているのか。

**A** JAを含めて、呼びかけを行っている。新しい農業者は少しずつ増えているので、そういった方を認定農業者にし、今後、徐々に増やしていきたい。

## 予算決算委員会

### 第60号議案 令和2年度瀬戸市一般会計補正予算(第5号)

#### 【県からの委託を受け、地域の実情に応じた高齢者の移動支援実証に向けた検討を行う】

**Q** 3ヶ年計画の内、今年度は「高齢者移動支援推進事業実証計画」を決定することとのことだが、どのような「実証推進」を想定しているのか伺う。

**A** 検討会議で決めていくが、高齢者の生きがいづくり、および介護予防と連動した外出機会の創出につながる実証方法などを検討したいと考えている。

#### 【学校ICT環境の整備を推進するため、1人1台のタブレット端末及び環境を整備】

**Q** 今年度中に1人1台実現するということだが、これは、来年度から瀬戸市の小中学校すべてで、通常授業においてタブレットを全クラスで使っていくという認識でよいか。

**A** 1人1台のタブレット端末の整備について、早期の調達に努めていきたいと考えている。タブレットを授業や家庭学習に活用していくため、先生方で構成する教育情報化推進委員会で情報教育のあり方を議論している。

### 第65号議案 令和2年度瀬戸市一般会計補正予算(第6号)

#### 【本市独自の事業継続支援給付金】

**Q** 国の施策を補完する本市の独自施策であるが、最大限の効果を発揮させるためにはスピード感をもって実施する必要があると思うがどうか。

**A** 書類審査などに一定の時間が必要になるものと考えているが、すでに事業者が持っている書類等を利用するなど手続きの簡素化をはかり、できる限り素早い対応を心掛けていきたい。

#### 【本市独自の出生臨時特別給付金】

**Q** 4月28日以降に生まれた子供が対象であるが、保護者が他の自治体で出産し4月28日以降に瀬戸市に来られた方は対象外になるとのことだが、どのような理由でこのような条件設定をしたのか。

**A** 4月27日時点で瀬戸市の住民基本台帳に記載されていることと、その後子供の給付金申請手続きまで引き続き瀬戸に住んでいることを条件としている。



タブレットを使用した授業のようす(にじの丘小学校)





# 一般質問

Q 市議の質問 A 市の回答

市の行政課題などについて7人の議員が考え方や内容を質問しました。質問を行った順に、一人ずつ紹介します。

なお、今定例会については、新型コロナウイルス対策など、タイムリーな質問に絞った形となっています。



日本共産党  
瀬戸市議団  
新井 亜由美

## 希望しない年次有給休暇の取得は労基法に反するため遑って改善を

Q 瀬戸市はコロナの影響で保護者には保育の自粛をお願いし、4月20日からは原則休園とした。そして職員にはコロナの影響により使用者側の都合で有給休暇の取得を促した。本来、年次有給休暇は労働者が希望した日時に与えなければならず、労働基準法に反する運用である。年次有給休暇を使用者側の都合で取得した職員の休暇は、遑って適切な対応をすべきと考えるが見解を伺う。

A 閉園時間の繰上げなどによる、年次有給休暇の不適切な運用があった。全園で実態調査を行い、該当する有給休暇は遑って取消し、職員に不利益のないよう改善する。  
(人事課)



自民新政クラブ  
朝井 賢次

## 新しい生活様式における地域力向上を図っていくために

Q 今後の公民館及び地域交流センターにおいて「三密にならない事業のみ再開」とあり、対人距離を保持できないものや飛沫感染のリスクが高いものは不可とある。判断が難しい利用団体から利用申請があった場合、最終判断は運営者か担当課のどちらが下すのか伺う。

A 公民館及び地域交流センターについては、地域に管理をお願いしており、国等のガイドラインに基づき適切な感染防止策が講じられる施設から再開することとする。感染防止策が前提となるため施設担当者には利用人数基準等を例示し、判断が難しいものに対しては一緒に検討していく。  
(まちづくり協働課)



自民新政クラブ  
高島 淳

## 感染症対策で長期休校となった児童生徒の今後の対応について

Q 新型コロナウイルス感染症対策により市内小中学校は約3ヶ月もの間休校となった。このため児童生徒の学習面での遅れや生活面での乱れが懸念される。通常の学校生活に戻るための対応はどのようなか伺う。

A 子供たちの様子を把握しながら、体力的にも精神的にもバランスよく学校生活のリズムを取り戻すよう努めることと、休校中における家庭学習計画やプリントの配布、教職員による学習動画の配信などを授業において確認することや夏季休業日の活用、学校行事の精選などにより対応していく。  
(学校教育課)



無党派  
臼井 淳

## 瀬戸SOLAN小学校の経営情報をなぜ黒塗りにし非開示とするのか

Q 議会に対して(株)教育システムの経営状況の資産・負債の情報が黒塗り非開示のまま、校舎等の処分手続きを進めたことは問題であり、経営状況についてどのように判断したのか伺う。また、経営状況については、財政面が妥当だと判断する根拠を示す必要があるが見解を伺う。

A 監査法人や公認会計士等が資料を確認し、適正に判断している。情報公開条例では事業者の経営に関する情報については、当該法人の権利、正当な利益を害するおそれがあるため一部開示の扱いとなり、そのおそれがない範囲で資料を作成し、議員各位に配布した。  
(政策推進課)



無党派  
松原 大介

## 瀬戸市新型コロナウイルス感染症対策基金を市民にわかりやすく運用するために

Q 市民からの寄附については、その額、時期ともに不確定であり、寄附する市民にとっても、どのような使い方がされるか不明確である。事業によっては寄附をした市民の意図とそぐわない可能性もある。それらの課題解消のため、クラウドファンディングのように、寄附を受け付ける時期と目標額を段階的に設定し、その段階に応じた使途(支援策・救済策)を示せば、市民からも使途が明確でわかりやすい基金になるのではと考えるが見解を伺う。

A 納得したうえで寄附をいただけるよう、実施前においても、可能な限り使途の具体化を図りお知らせしていく。  
(危機管理課)



日本共産党  
瀬戸市議団  
浅井 寿美

## 新型コロナウイルスから市民の命を守るため検査センターの設置を

Q PCR検査は国の方針で検査数を絞り込んだために、医師の診断があっても検査が受けられない状況があった。また多くの開業医が、十分な感染予防が難しい中、発熱などの患者の診察に大変苦慮している。瀬戸市内又は近郊にドライブスルー等のPCR検査センター及び、発熱外来を設置すべきではないか。

A 検査センターについては、多くの市民が検査を受けられるように、県の動向を見ながら適宜要望していく。また、感染の疑いがある場合には、帰国者・接触者相談センターから診療体制の整った医療機関の紹介を受ける仕組みをご利用いただきたい。  
(健康課)



日本共産党  
瀬戸市議団  
原田 学

## コロナ禍の下、市は市民の暮らしと事業者の経営をどう守るか

Q 今回、コロナ禍の下、令和2年2月以降の1年間に納期の期限がくる市税については、全てに亘って税の徴収が猶予される。市としてコロナ禍の下で所得の減少に対する減免制度の拡充をし、市民全体に適用される減免の制度とすべきではないか。

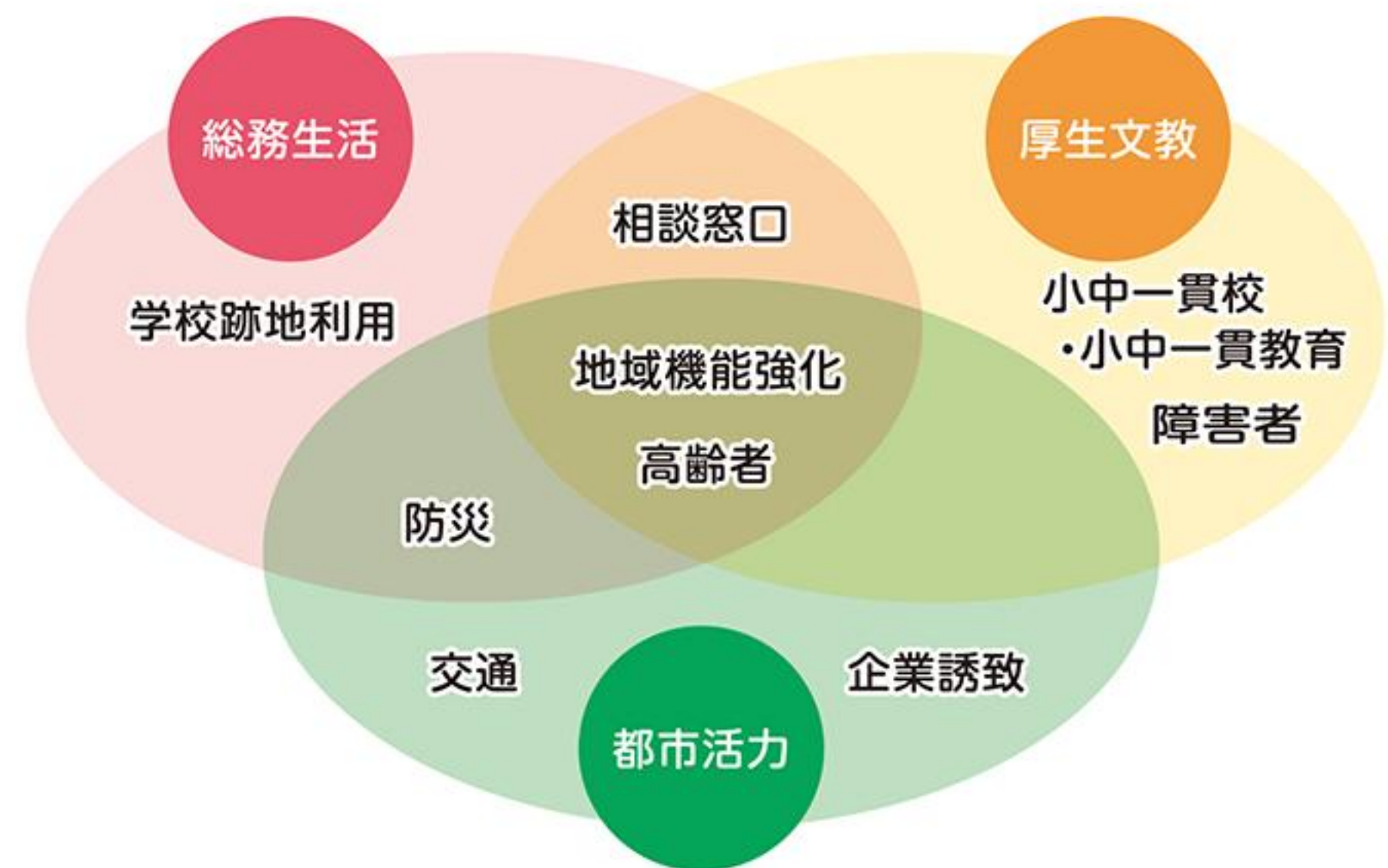
A 今回、法改正された徴収猶予や軽減措置を現在の減免制度と併用することで、納税者の方の置かれた状況に十分に配慮し、迅速でかつ、柔軟な対応をしていく。  
(税務課)



「開かれた議会」の実現を目指し、市民の皆様の声を政策へと反映するため「せとまちトーク～市民と議会との意見交換会～」を開催しています。～瀬戸市議会基本条例：7条2項、8条2項より～

【地域課題の設定】

前回のせとまちトークでは、各中学校区から地域課題を議会に持ち帰り、それをもとに、9つのカテゴリー（右図）に課題設定し、3つの常任委員会で調査研究をしています。



【調査・研究の進捗状況】

せとまちトークでいただいた地域課題について、現状把握、行政と市民課題のギャップの認識、他自治体視察・団体等との意見交換などを行い、予算準備会や本審査の中で質疑や提案等を行っています。

総務生活委員会

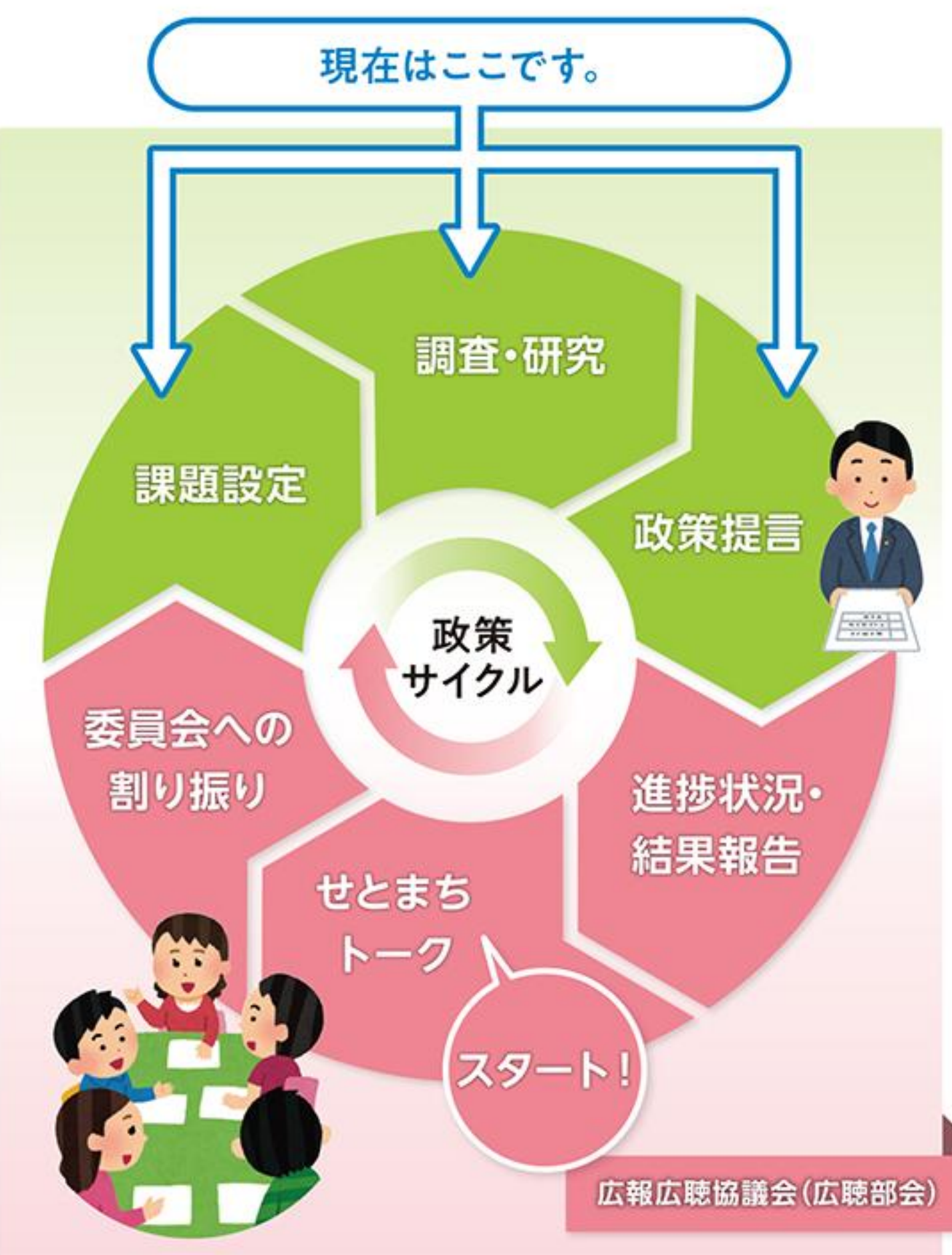
地域を担う人材の確保、人材不足の解消に関する取り組みについて、地域活動の理解を深めるためのPRと、活動を通じて個人のボランティア精神を育み、人材発掘することを確認した。

厚生文教委員会

ワンストップサービスに近い大きな窓口の必要性を含め、地域包括支援や地域福祉など今後の福祉のありようについて、伊賀市を視察し研究を行った。

都市活力委員会

菱野団地再生計画推進のプロセスについて、エリアマネジメント団体である「みんなの会」の活動拠点施設を市が借り、整備する予算が計上されていることを確認した。



【次回のせとまちトークについて】

「せとまちトーク～市民と議会との意見交換会～」は、年2回(5月、11月)の開催を基本としております。しかしながら、新型コロナウイルス感染症対策により、5月の開催は中止といたしました。

今後のせとまちトークについては、新型コロナウイルス感染症の状況によりますが、11月の開催に向け現在準備を進めています。詳細については、改めてお知らせいたしますので、よろしくお願いたします。

瀬戸市議会基本条例の  
評価検証を行いました！



龍谷大学 政策学部  
土山希美枝 教授  
議会基本条例の制定時から関わっており、今回は結果について講評していただきました。

瀬戸市議会基本条例は、瀬戸市議会における最高規範として、議会活動、議員活動の指針を示すもので、平成29年4月から施行されています。条例施行後、2年が経過した令和元年、条例に記載されている内容を実施できたかどうかを評価・検証しました。

全議員それぞれ評価検証シートに記入し、全体を取りまとめた上で議会改革推進特別委員会として内容の協議を行いました。



評価検証結果について

①評価の高かった項目

常任委員会の任期が2年になったことに伴い、長期的に調査・研究ができるようになり、委員会内においてじっくりと議論をしたうえで行政視察などが行えるようになったこと。

また、市民の皆さんからいただいた声を議会の政策資源として扱い、市政に反映させる政策サイクルの基点とするための活動「せとまちトーク」について、試行錯誤しながらも進めていること。

②評価の低かった項目

議会としての意思決定をするために、議員間での自由な討議をより活発にすべきということ。

評価の低かった項目については、6月定例会から委員会ごとに自由討議を行う場を設け、意見交換を始めました。



瀬戸市議会基本条例及び条例ごとの評価・検証につきましては瀬戸市ホームページの瀬戸市議会をご覧ください。

瀬戸市議会

検索





## ご自宅にある瀬戸市の懐かしい写真で、 議会だよりの表紙を飾りませんか



瀬戸市の懐かしい風景・建物の写真を募集しています。  
時代(明治・大正・昭和)は問いません。

応募方法や注意事項については、瀬戸市議会ホームページから応募要領をご覧ください。下記、議会事務局までお問合せ下さい。たくさんのご応募をお待ちしております。



名鉄瀬戸線三郷駅と水野駅間にあった根ノ鼻駅  
昭和19年に営業を休止し、その後廃止された  
名鉄資料館より提供

## 瀬戸市議会の情報番組のお知らせ

瀬戸市議会では、以下の番組において議会情報をお知らせしております。



**グリーンシティケーブルテレビ**  
こんにちは!瀬戸市議会です (地上デジタル121ch)

### 9月定例会放送予定

10月19日(月)から10月25日(日)まで

#### 放送時間

7:25～、9:25～、12:15～、18:25～、20:25～、22:25～  
(土・日のみ7:25→14:25となります)

※詳しくはグリーンシティケーブルテレビから配布される番組表をご覧ください。



**RADIO SANQ**  
『せとまちラジオ』(FM 84.5MHz)

### 9月定例会放送予定

8月25日(火)

10月13日(火)

#### 放送時間

9:20～、12:30～、  
18:00～



編集  
後記

6月定例会は、コロナ禍の終息が予断を許さない状況の下、開催しました。市民生活の安定・安心を少しでも確保できるよう、議員もそれぞれの立場で質問や提言をしてきました。まだまだ先の見えない状況ですが、議会も市職員も一致協力した定例会でした。

議会だより編集作業部会一同

## 9月定例会開催予定

9月 1日(火) 本会議 (開会・議案上程・説明)

9月 4日(金) 本会議 (一般質問)

9月 7日(月) 本会議 (一般質問)

9月 8日(火) 本会議 (一般質問・議案質疑・委員会付託)  
終了後 予算決算委員会

9月10日(木) 総務生活委員会  
終了後  
予算決算委員会総務生活分科会

9月11日(金) 厚生文教委員会  
終了後  
予算決算委員会厚生文教分科会

9月14日(月) 都市活力委員会  
終了後  
予算決算委員会都市活力分科会

9月18日(金) 予算決算委員会  
終了後 議会運営委員会

9月24日(木) 議会運営委員会

9月25日(金) 本会議 (委員長報告・討論・議案採決・閉会)

※いずれも、午前10時からの開催予定ですが、日程が、変更される場合がありますのでご確認ください。

※会議の様子は、瀬戸市議会のホームページからインターネット中継で閲覧いただくことができます。

※請願・陳情の提出締切日は、8月20日(木)の午後5時です。



議会だよりに関するご意見などについては、下記の問い合わせ先までお寄せください。  
問い合わせ先 議会事務局 議事課 ☎88・2740 E-mail giji@city.seto.lg.jp